令和5 (2023) 年度 第3回学校運営評議会 議事録

- 1, 日 時 令和6年(2024)年2月16日(金) 14時00分~15時40分
- 2, 場 所 栃木県立那須高等学校 会議室
- 3, 出席者 委員7名、栃木県教育委員会事務局2名、本校職員12名 コーディネーター2名
- 4,司 会 本校教頭
- 5,次第
 - 1) 開会
 - 2) 学校運営協議会会長挨拶
 - 3) 学校長挨拶
 - 4) 栃木県教育委員会挨拶
 - 5)議事
 - (1) 学校概況報告
 - (2) 学校評価
 - (3) その他
 - 6) その他
 - 7) 閉会
- 6,栃木県教育委員会より県立高等学校再編計画について(別紙資料1~4参照)
 - ・県立高等学校再編計画について、県教育委員会事務局より概略説明(資料2)
 - ・中学校卒業(見込み)者数の減少。(那須地区では R18 には今年度の 1/3 程度減 少が予想される。)

7, 議事

- (1) 学校概況報告 (資料p3~p7参照)
 - ・各部長からの報告。
 - ・進路指導部 卒業生の進路状況 (P4)。進学先は県内が多い。就職先は那須~ 白河間の企業が多い。
- (2) 学校評価 (資料 P8~P10 参照)

「令和5 (2023) 年度 学校評価」について、各部長・学年主任から 概略説明

- (3) その他
 - ・来年度から普通科が一学級減になることで考えられる負担。

(修学旅行、卒業アルバム、行事のバス代など)

- ・スノーボード実習でお世話になっているマウントジーンズの閉鎖。
- ・学級減により考えられる教員数の減少と学校教育に与える影響。
- ・実習における、生徒のやりがいや進路を重視した学校と企業の協力。
- ・横浜商科大学との高大連携協定締結と進路選択。 以上を含む、今後の学校の在り方についての話し合いが行われた。